

- 熊本地震等における対応を踏まえ、災害時の入札契約等に関する対応をマニュアル等に整理。

国土交通省直轄事業における災害発生時の 入札・契約等に関する対応マニュアル (令和3年4月、令和5年12月改正)

災害復旧における適切な入札契約の適用ガイドライン (平成29年7月策定、令和3年5月改正)

【適切な入札契約の実施】

- ・ **随意契約又は指名競争入札**等、適切な方法の活用。

【被災地域での建設工事等における予定価格の適切な設定等】

- ・ **積極的な見積活用による積算**など、施工地域の実態に即した実勢単価の機動的な把握、適正な予定価格設定。

【工事等の一時中止措置】

- ・ 受注者が工事を施工できない場合の一時中止。
- ・ **災害復旧の工事等への対応のための既契約工事の一時中止。**

【一般競争入札方式の実施に当たっての取扱い】

- ・ 手続の運用の標準的日数を短縮可能。
- ・ 必要に応じ、入札書及び技術資料の同時提出を求めない。

【災害復旧工事等の前金払の取扱い】

- ・ 前払金保証証書の原本の寄託が困難又は工事契約書又は業務契約書等の取交し以前の前払金の支払手続。

【確実な施工確保、不調・不落対策】

- ① 指名競争におけるダンピング対策

【発注関係事務の効率化】

- ② 一括審査方式の活用

【担い手の確保】

- ③ 地域企業の参加可能額の拡大
- ④ 地域維持型JV等の活用

【迅速な事業執行】

- ⑤ WTO対象となる大規模工事における
災害時の入札契約方式

【早期の復旧・復興に向けた取組】

- ⑥ 復興係数、復興歩掛等の導入
- ⑦ 事業促進PPP・ECI方式等の活用

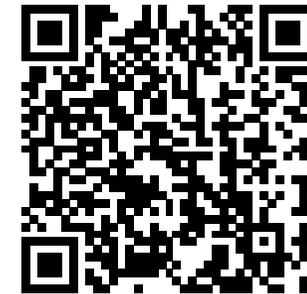
国土交通省直轄事業における
災害発生時の入札・契約等に
関する対応マニュアル
(令和3年4月、令和5年12月改正)

<https://www.mlit.go.jp/tec/content/001412969.pdf>



災害復旧における適切な
入札契約の適用ガイドライン
(平成29年7月策定、令和3年5月改正)

<https://www.mlit.go.jp/tec/content/001598638.pdf>



ガイドライン事例編

<https://www.mlit.go.jp/tec/content/001598639.pdf>

